

おだわら諏訪の原公園 概要書

1 おだわら諏訪の原公園の概要

(1) 概要

- 根外輪山の山麓に位置し、果樹園や畑など里山環境に囲まれ、足柄平野と丹沢や箱根の山々などが一望でき、広大な芝生広場や大型遊具があるなど、開放的な空間のなかで憩い、遊べる公園である。
- 公園のテーマを「ふるさとふれあい公園」として、身近な里山の自然や生活文化とのふれあいを通じて、遊びながら学び、発見する喜びが体験できる公園として整備を進めてきた。

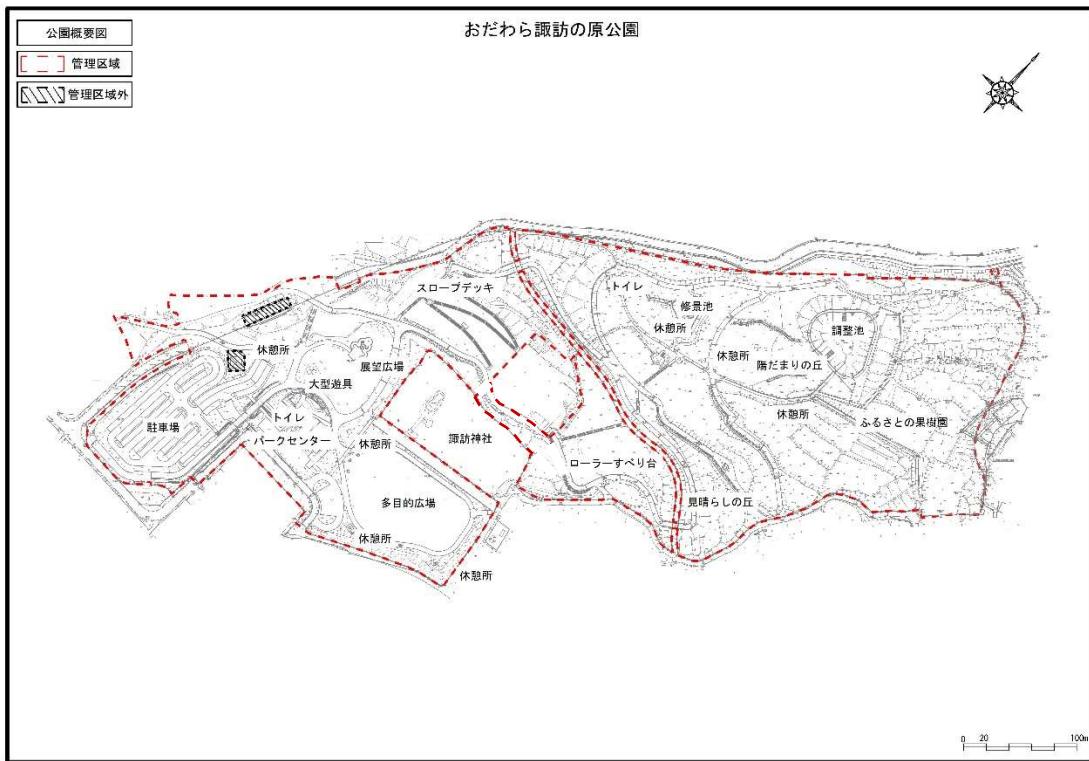
公園名	おだわら諏訪の原公園
公園種別	広域
所在地	小田原市
開園年月・面積	令和6年4月（当初：平成18年3月） 15.56ha
アクセス	最寄り駅：「飯田岡駅」から徒歩で約20分。「小田原駅」からバスで約30分 最寄りIC：「小田原厚木道路 小田原東IC」から約15分 「小田原厚木道路 萩窪IC」から約20分。 「東名高速道路 大井松田IC」から約25分。
駐車場	大型車8台、普通車261台（無料）
主要施設	パークセンター、多目的広場、大型遊具（光と風の体験遊具）、展望広場、ローラーすべり台、ふるさと果樹園、陽だまりの丘
既設収益施設	なし
建ぺい率	0.50%
用途地域等	市街化調整区域
主な法規制等	埋蔵文化財包蔵地
指定管理者	おだわら諏訪の原公パートナーズ（横浜緑地株式会社・伊豆箱根鉄道株式会社）
地域防災計画	指定緊急避難所、広域避難場所、指定避難所
指定期間	令和4年度～令和8年度（令和10年度まで2年延長予定）

(2) 位置図



おだわら諏訪の原公園 概要書

(3) 公園管理区域図



(4) 公園施設位置図



【主な公園施設】

園路及び広場	多目的広場、展望広場 等
便益施設	駐車場、トイレ 等
遊戯施設	ローラーすべり台、大型遊具（光と風の体験遊具）
管理施設	パークセンター 等
その他	ふるさと果樹園 等

おだわら諏訪の原公園 概要書

(5) 公園のホームページ（公園の写真等の詳細は下記 URL を参照）

<https://www.kanagawaparks.com/suwanohara/>

(6) 公園利用者数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R 4	14,327	20,974	9,616	5,445	6,269	6,136	13,484	14,762	9,903	10,492	11,006	14,146	136,560
R 5	14,739	16,186	7,572	4,067	4,547	6,918	12,488	14,245	9,821	11,036	9,785	11,911	123,315
R 6	15,730	18,348	9,713	3,986	4,277	6,123	15,341	17,764	15,351	13,996	15,011	16,777	152,417

(7) 駐車場利用台数（年度別・月別）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R4	大型 普通 二輪 計	0 7,788 13 7,801	3 10,989 11 11,003	0 4,668 11 4,679	1 3,282 2 3,285	1 3,315 1 3,317	1 3,660 8 3,669	1 7,032 7 7,040	7 7,344 4 7,355	3 5,766 3 5,772	0 6,135 6 6,141	12 7,068 3 7,083	2 6,732 11 6,745
	大型 普通 二輪 計	2 7,902 14 7,918	9 7,911 7 7,927	4 3,909 7 3,920	3 2,742 3 2,748	0 2,628 4 2,632	0 3,873 0 3,873	0 6,003 3 6,006	4 6,681 0 6,685	0 5,580 0 5,580	0 6,081 5 6,086	0 6,120 7 6,128	2 7,533 8 7,543
	大型 普通 二輪 計	0 8,436 10 8,446	2 9,270 5 9,277	1 4,455 6 4,462	0 2,514 5 2,519	0 2,217 0 2,217	0 2,979 0 2,979	0 6,510 4 6,514	0 7,515 2 7,517	0 6,393 1 6,394	0 6,489 3 6,492	0 8,148 2 8,150	2 8,163 4 8,169
	大型 普通 二輪 計	0 8,446	2 9,277	1 4,462	0 2,519	0 2,217	0 2,979	0 6,514	0 7,517	0 6,394	0 6,492	0 8,150	2 8,169

利用者数の特徴	秋の10月から春の5月にかけては平均的に利用者が多く、夏季の利用が少くなる。交通手段は自家用車利用が多く、観光バス等の大型車は少ない。
---------	---

(8) 公園での主なイベント

開催月	イベント名	参加人数	概要
9月	クイズラリー	200人	小田原フラワーガーデンとの合同によるクイズラリー
10月	吹奏楽部演奏	200人	中学生による幼児向けのアニメソングやJ-POPなどの演奏
10月	ハロウィン	500人	小田原フラワーガーデンとの合同によるハロウィン工作
10月	サツマイモ収穫体験	100人	公園で育てたサツマイモの収穫体験
11月	キウイ収穫体験	150人	公園で育てたキウイの収穫体験
11,2月	ふれあいどうぶつえん	450人	ウサギやリクガメ等様々な動物との
12月	ミカン収穫体験	100人	公園で育てた中生ミカンの収穫体験
2~3月	ドッグラン	1,000人	仮設ドッグランを設置し、愛犬家への場所提供

※その他複数のイベント(計約70回)を実施

(9) 指定管理料収支（第4期）（2年延長分の指定管理料(予定額)も含む）

区分	収支状況（千円）							備考
	R4	R5	R6	R7(計画)	R8(計画)	R9(予定)	R10(予定)	
収入	指定管理料	59,300	59,520	59,418	59,418	59,418	76,524	76,524 県からの委託料
	駐車場収入	—	—	—	—	—	—	駐車場は無料
	自販機利益	2,563	2,881	2,974	2,652	—	—	—
収入計（A）		61,863	62,401	62,392	62,070	—	—	—
支出	管理運営費	51,277	51,605	50,815	53,790	—	—	人件費、事務費、光熱水費等
	修繕費	1,697	2,093	1,278	2,100	—	—	指定管理者による小規模修繕
	その他支出	9,788	10,008	9,356	6,180	—	—	一般管理費等経費
支出計（B）		62,762	63,706	61,449	62,070	—	—	—
収支差（A-B）		-899	-1,305	943	0	—	—	—

※R4～R6は実績額、R7～R10は計画額

(10) 収益施設

○ 該当なし

おだわら諏訪の原公園 概要書

2 おだわら諏訪の原公園の魅力とめざす姿

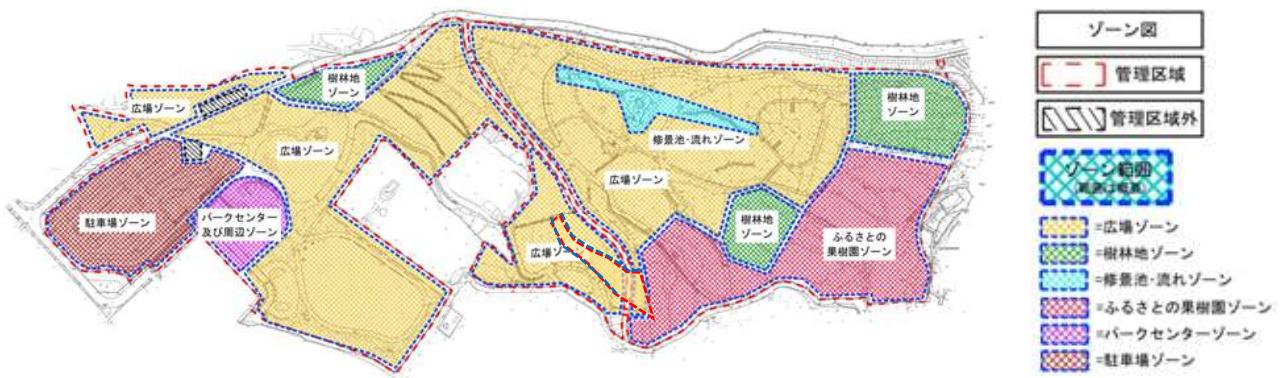
(1) 公園の魅力

- 丹沢や箱根の山々や足柄平野などを眺望できる展望の良い公園
 - ・ 本公園の開園エリアは、丘陵地に整備された都市公園として、「多目的広場」や「陽だまりの丘」を中心とした開放的なオープンスペースがたくさんある公園。
 - ・ 開放的なオープンスペースを生かして、丹沢や箱根の山々、広大な足柄平野や相模湾などを一望できる展望の良さが魅力。
- 丘陵地の里山環境を生かした果樹園
 - ・ 本公園には、広大なオープンスペースの他にも日当たりの良い丘陵地を利用した果樹園や畑があり、神奈川県の特産品であるみかんをはじめ、キウイや野菜（ジャガイモ、サツマイモ、大根）などを育てる畑が広がっており、みかんは、晩秋には橙色の果実を実らせ、また白くて甘い香りの花も楽しむことができる。
 - ・ 育てたみかんやキウイ、野菜などは、収穫体験イベントを実施したり、ご来園者の皆さんに提供するなどしている。
- 疾走感あふれるローラー滑り台
 - ・ 神奈川県立公園の中で最も長い、全長 169 メートルのローラー滑り台が足柄平野を一望できる「陽だまりの丘」の斜面にあり、最高の眺めと爽快感を楽しみながら一気にすべり降りることができ、人気の施設となっている。

(2) 公園のめざす姿

- 県西地域の丘陵景観と里山の自然の保全を図る
- 健康レクリエーションの場として、イベント等を重ね、未病改善に貢献する
- 地域や周辺施設と連携し、地域活性化に寄与する

3 公園のゾーニングとゾーニングごとの整備・管理運営方針



○ 広場ゾーン

- ・ 利用者が憩い遊べる空間として、安全で快適な多目的利用に供する維持管理を行うこととし、芝生等の保護育成や施設等の安全管理を図る。
- ・ 多目的広場周辺部は、活発な活動が行えるよう緑に囲まれた屋外レクリエーションの場として、陽だまりの丘周辺部については散策やピクニック、手軽なスポーツなどが楽しめるなだらかな芝生の広場として運営管理を行う。

○ パークセンターおよび周辺ゾーン

- ・ 公園利用者が集う場として花壇等による修景に特に配慮するとともに、清潔で快適な運営管理を行う。
- ・ パークセンターには太陽光など自然エネルギーを利用した設備を整備しているため、これらを

おだわら諏訪の原公園 概要書

活用し、循環型社会等の普及啓発に努める。

○ ふるさとの果樹園ゾーン

- ・ 果樹園管理にあたっては、ミカンとキウイの果樹園があり、果樹の管理に詳しい地元の経験者を活用するなど地域の人材を生かした運営管理を行う。
- ・ 収穫など管理の中でも県民の協力が得られる行為は、県民参加で実施する。

○ 樹林地ゾーン(竹林含む)

- ・ 斜面地等の樹林管理については自然植生を守りつつ、適正な管理を行う。
- ・ 公園周辺地などへの倒木や土砂流出などの災害の未然防止に努めるとともに、倒木や落木が公園利用者の危険となりうる箇所においては、自然景観に配慮しつつ、剪定や枯損木処理などを適宜行い、安全確保に努める。

○ 修景池・流れゾーン

- ・ 利用者が安全で快適に利用できるよう、池、流れを常にきれいに保ち、事故防止などの適切な管理を行う。

○ 駐車場ゾーン

- ・ 芝生保護材を用いた緑化された駐車場となっており、駐車場としての利用を図りながら、芝生保護材が露出しないよう、芝生の保護育成に努める。

4 重点的な整備を検討している施設

名称	所在ゾーン	事業目的
遊戯施設	広場ゾーン	老朽化施設の更新
健康づくりに資する運動施設		ユニバーサルデザインの推進等
樹林地・竹林	全域	自然環境の保全・安全対策
事業未着手区域	—	整備の方向性の検討

5 想定する公民連携の事業イメージ

(1) Park-PFI 等公民連携による事業イメージ

ゾーン	想定される施設	想定する事業イメージ
広場ゾーン	ドッグラン・ドッグカフェ	広場ゾーンの一部のエリアで、愛犬と軽飲食ができる施設を設置

※イメージであり、上記に限定するものではありません。ほかの公民連携についても積極的な提案は可能です。

(2) 実施が難しい公民連携施設

ゾーン	想定される施設	理由
全域	大型宿泊施設	一部、埋蔵文化財包蔵地があり、掘削の結果、埋蔵文化財が発見された時には、施設の供用までに時間を要する。

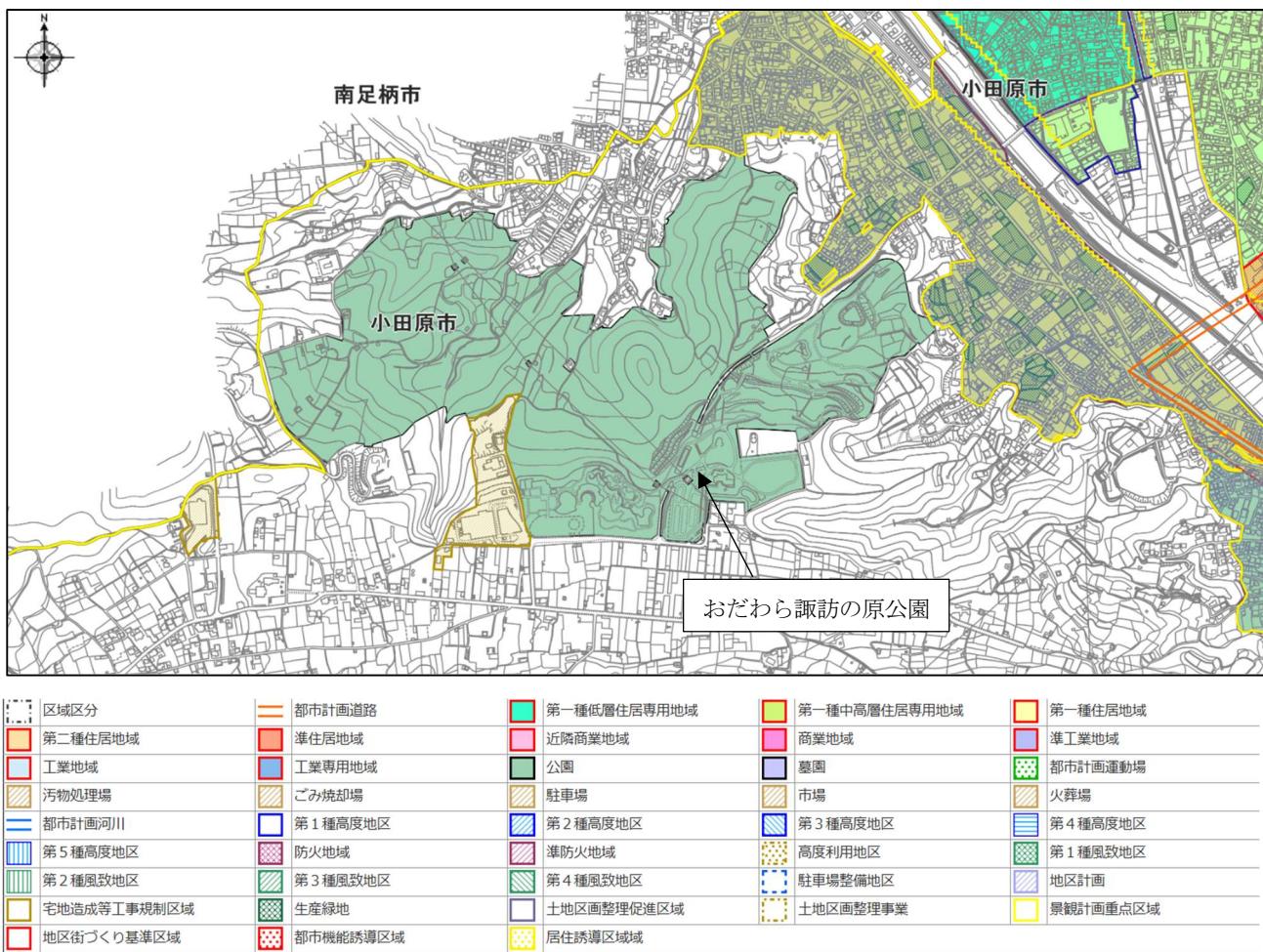
(3) 県が基盤整備する内容

「4 重点的な整備を検討している施設」のとおり。

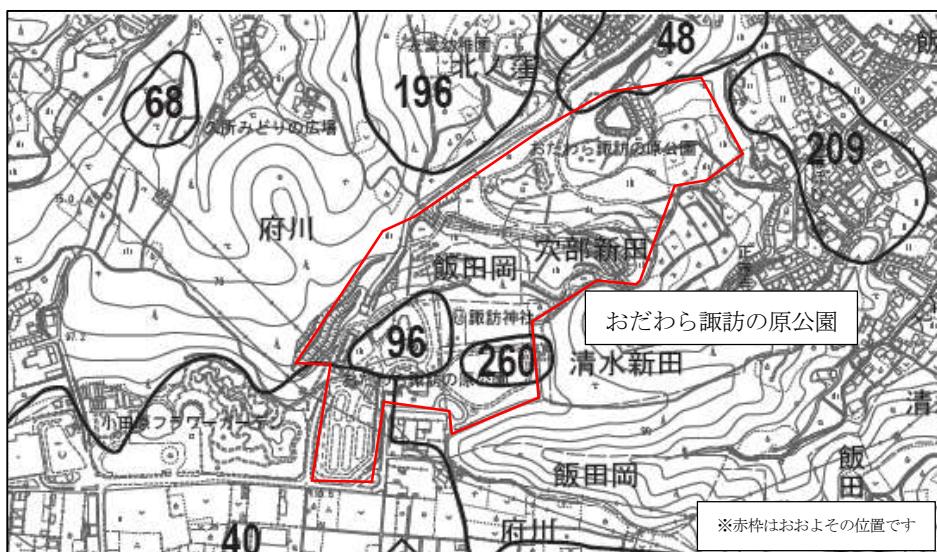
おだわら諏訪の原公園 概要書

6 規制図等

(1) 都市計画図（出典：小田原市ホームページ）



(2) 埋蔵文化財包蔵地(出典:神奈川県遺跡分布図)



おだわら諏訪の原公園 概要書

(3) 鳥獣保護区等(出典:神奈川県ホームページ)



(4) 土砂災害警戒区域（出典：神奈川県ホームページ）

